

## 令和元年度 和光市立下新倉小学校 第4回学校運営協議会議事録

- 1 開催日時 令和2年2月27日(木) 10:00～11:30
- 2 場 所 和光市立下新倉小学校 校長室
- 3 出席者 山崎すみ子 柳下 澄江 柳下 雅弘 本吉 裕子  
藤原 啓 加藤 健 (計6名)

### 4 協議内容

学校評価について、下記のとおり協議を行った。

- 組織運営について教職員の自己意識が高くなった。教えることに対して、自信につながっていると思われる。特に、ICT活用研究委嘱について、「深い学びを実現した児童の姿」を追究する中で、教職員も高まっていると考えられる。
- 教師・児童ともに自己肯定感が上がっていることが分かる。
- 学年全体の雰囲気がよく、子どもたち同士の仲がいい。保護者としては、見守っていききたいし、協力をしていかななくてはならないと思う。
- 安心安全への配慮について、登下校における課題も子どもたちが自分で気をつけていると感じられる。
- 基礎学力について、児童アンケートで「先生は丁寧に教えてくれる」の項目が特に高いが、教師の肌感覚として「まだまだ伸びしろがある」となっている。
- 授業改善について、教師は研修を通じた指導力向上に努力が感じられる。この様子を「子どもの実際の姿」で伝える工夫は今後も必要である。
- 学習規律については、「学習規律」そのものの理解が保護者の側に今後も必要である。共通理解度を今後も高めたいということが大切である。
- 規律ある態度および指導の工夫・改善について、授業参観でも子どもたちはやる気をもって、取り組んでおり、発表もできている。様々な行事の中で、そのような場面が見られた。子どもたちの自己肯定感が上がっていることが、成果が表れている証拠である。
- 体力向上については、課題意識をもって取組を進めていることが分かるが、保護者にはなかなか伝わっていない現状もある。
- 地域連携について、PTAでは地域の声もよく聞こえるようになった。運営もよくできている。また、新しい学校ということで、保護者の方の協力も厚いことも特徴である。

### 5 次回の開催日程

令和2年3月30日(月) 9:30～